

広島トンネル事故、運送会社を監査 過労運転が複数回

連続運転・休憩時間・健康診断・安全教育・初任適性診断

◇2時間走行、15分の休憩を徹底しましょう◇

◇見られていますよ！ あなたの運転◇

◇ドライブレコーダーは乗用車にも普及しています◇

2016年3月19日(土)0時59分

広島県の山陽自動車道のトンネル内でトラックが追突して起きた多重事故で、国土交通省は18日、貨物自動車運送事業法に基づき、トラックを運行していた運送会社に特別監査に入った。事故を起こした運転手の男性容疑者の運転の実態を調べる。

国交省によると、今回のトラックの運行は16日に川口市の営業所を出発して九州に向かい、大阪に寄って戻ってくる5泊6日の計画だった。

容疑者は昨年12月に入社。2月中に埼玉県から九州に向かう運行で休憩時間が短かったり、連続運転時間が長すぎたりする過労運転が複数回あったという。同社は、雇い入れた時に行うべき健康診断を受けさせておらず、国が求めている安全教育も十分に行っていないかった。

同社では、ほかの運転手についても過労運転の疑いがあるという。

監査を受けた同社の男性は「監査が入ったばかりで、現時点ではお答えできない。遺族の方には大変申し訳ありません」と報道陣に語った。

元社員 「限界まで走る」…過酷労働実態を証言

2016年3月19日 00:21

逮捕されたトラック運転手の運送会社元社員は「トイレ休憩以外は止まらない。その日、限界まで走るのが常識な会社ですかね」と過酷な労働実態を証言した。

山陽道トンネル事故 トラックが減速せず追突！

追突したトラックの“ブレーキ痕”確認できず

スピードも出ていた

追突した後、車を押しながら、長い距離を走行

2016年3月18日(金)5時51分

広島県の山陽自動車道のトンネルで2人が死亡した多重事故で、追突したトラックのブレーキの跡が確認できていないことが分かりました。渋滞していた車の列にトラックが追突して5台が炎上しました。この事故で、会社員の女性(65)ら2人が死亡したほか、約70人がけがをしました。トラックが止まっていた場所など事故の状況から、一定のスピードが出ていたとみられることが分かりました。

トンネル内で発生していた渋滞のため減速した車にトラックが追突。トラックはそのまま車を押しながら長い距離を走行していることなどから、警察は、トラックが車の列に突っ込んだ後、十分に減速せず、高速で走り続けたとみています。

「とにかく、車からはって出た」

(2016/03/17 15:29)

トンネル内にいた人「とにかく車からはって、ひっくり返ってるからドアも開けられないので、はって出てきて、近くの人が『大丈夫ですか?』という声があって、『あ、大丈夫、生きてるんだ』と思った」

「行ってきます!」…が、最後にならないために…!
家族を泣かせないために…!

交差点 信号が、「青」に変わった! チョット待て! もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”事故に注意しましょう

交差点 一時停止中の車に追突 酒気帯び運転の公務員逮捕

2016.3.19 07:09

警察は18日、自動車運転処罰法違反(過失致傷)と道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、埼玉県の公務員の男性容疑者(59)を逮捕した。逮捕容疑は17日午後7時10分ごろ、自宅近くの市道交差点で、酒気を帯びた状態で乗用車を運転、一時停止中のワンボックスカーに衝突し、会社員男性(44)に頸椎捻挫の軽傷を負わせたとしている。容疑者は「酒を飲みに行こうとした」と供述し容疑を認めている。市は「職員がこのような事態を引き起こし大変申し訳ない。事実関係を確認した上で厳正に対処する」とコメント

「仕事をクビになるのが嫌で逃げた」

信号待ち車に追突 玉突き起こし逃走 容疑の72歳男逮捕

2016年3月19日(土)7時55分配信

玉突き事故を起こし3人にけがを負わせ逃走したとして警察は18日、自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)と道交法違反(ひき逃げ)の疑いで、群馬県のアルバイトの男性容疑者(72)を逮捕した。「仕事をクビになるのが嫌で逃げた。事故を起こしたことは間違いない」と容疑を認めている。逮捕容疑は18日午前10時40分ごろ、群馬県の県道で乗用車を運転中、信号待ちをしていた女性会社員(49)の乗用車に追突。乗用車は前方の乗用車に衝突し、会社員ら3人の首に軽いけがを負わせた疑い。事故を目撃した男性(46)が容疑者の乗用車を追跡しながらナンバーなどを110番通報したという。